

広報 ハウゼン

No.338

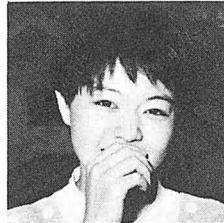
昭和60年10月1日発行
毎月1回 1日発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(平939-06)



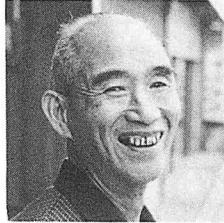
▲ 週に1回ジャズダンス教室に通っています。カラオケも好きなんですよ。小学校のころから歌うのが好きで、松田聖子の“天使のワインク”が18番です。横山・亀田美穂子さん



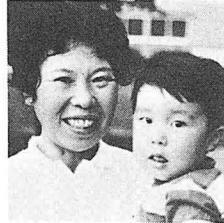
▲ 顔を水につけて泳げるようになりました。保育所の運動会では、お父さんと親子障害レースに出場して1位になつたんですよ。キン肉マンが大好きです。小杉1区・松田匠くん



▼ 今年は7月の集中豪雨で、西瓜畑に水が入り、大きな被害を受けました。忙しくて、体を休める暇もないくらいです。骨休めに旅行へ行きたいね。 笹原・竹島助寿さん



▲ 趣味は民謡で、得意な曲は“おわら節”“佐渡おけさ”です。今の銀座通りの名付け親なんですよ。商店街の駐車問題を解決してもらいたいですね。入善9区・藤塚林作さん



▲ 孫の子守に専念しています。編み物が好きです。墓ノ木・大沢好子さん おもちゃの車で、近所の友達の家へ一人で遊びに行くんです。卓ちゃん



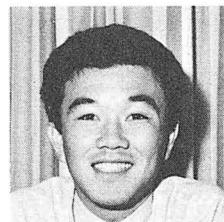
► 保育所の運動会で25㍍走に出場します。練習ではいつも一番なんですが、当日はどうかな? 夏休みにはお母さんの実家、大阪へ行つてきたんです。上飯野新・滝本智子ちゃん



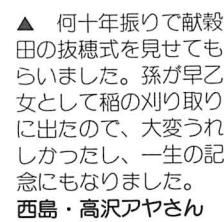
▲ 美容室に勤めて3年目になりました。今年国家試験に受かつたんですよ。お店では、顔のマッサージを担当していますから、ぜひ来てくださいね。入善17区・板谷めぐみさん



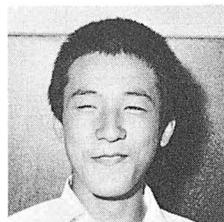
▲ くみあいマーケットに就職して1年半。やつと仕事に慣れてきたところです。来年は成人式、最後の10代を思い切り楽しみたいです。舟見3区・東瀬繁美さん



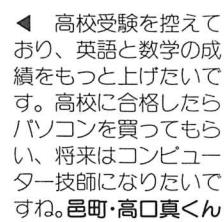
▲ 地元へ帰ってきて2年目。家の仕事を手伝っています。250㍑のオフロード用のオートバイを持っており、10月にはぜひツーリングに行きたいですね。上今江・中島直樹さん



▲ 何十年振りで献穀田の抜穂式を見せてもらいました。孫が早乙女として稻の刈り取りに出たので、大変うれしかつたし、一生の記念になりました。西島・高沢アヤさん



► 夏休みの自由研究でカビを調べてみました。町の科学展で金賞になつたんです。(左)若栗新・城崎大貴くん 習字を習つてあり、もつとうまくなりたいです。真美ちゃん



▼ 花屋を始めて28年になります。花を買いに来る人も昔と比べると多くなりました。世の中がせわしくなつたため、花ご縁れるのでしょうか。入善14区・中林久次さん

10月号

- 1 ……“笑顔でこんなにちは”&“私のつぶやき”
- 2 ……町長選・町議選 投票日は13日
- 4 ……“いざ”という時に備えて
- 6 ……そとから見たにゅうぜん/カメラトピックス
- 8 ……健康づくり町民の集い/善意の窓/お知らせ
- 10 ……この人/ズームアップ/入善町のNo.1
- 12 ……あなたと図書館/さわやかさん/編集室



投票は13日

投票は

あなたの権利・あなたの義務

任期満了に伴う入善町長と町議会議員選挙の投票日は、10月13日の予定です。

この選挙は、町政を執行する長と、私たちの意見を町政に反映する議会の代表を選ぶ最も身近で重要な選挙です。投票は選挙民の権利であるとともに義務でもあります。

選挙権のある人は候補者の政治的意見や人柄、能力などを良く検討して、自分の判断で投票しましょう。

選挙の できる人は

- 昭和40年10月14日までに生まれた20歳以上の人。
- 本町に住所がある人。ただし、転入してこられた人は、昭和60年7月7日までに転入届をされておれば選挙権があります。転出された人には選挙権はありません。

縦覧期間 10月8日～9日まで

■投票の時間と場所

日時 10月13日

場所 投票所入場券に示してあります（下の表参照）

今回の町議会議員定数は、昭和57年12月の議員定数減少条例により、従来の22名から20名になります。これは、昭和28年第1回選挙以後最も少なく、かつてない少数激戦の選挙となりそうです。

議員定数が
22名から20名に

ここです
あなたの投票所

当日、投票所へ車でこられる人は、万一の事故に万全を期すため、消防自動車や救急車が自由に通行できるよう、通路を充分開けて整然と駐車してください。

投票区名	投票所開設場所	上原	入善	青木	飯野第1	飯野第2	小摺戸	新屋	樺山	横山	舟見	野中
中央公民館	上原保育所	青木保育所	農村環境改善センター	漁業研修センター	小摺戸保育所	南部コミュニティセンター	樺山公民館	横山保育所	横山	樺山	舟見コムニティイ	野中保育所

町長選 町議選 投票

こんなとき
こうすれば

投票できます

通常の不在者投票

選挙の当日、やむを得ない理由
で投票できない人は、不在者投票
ができます。

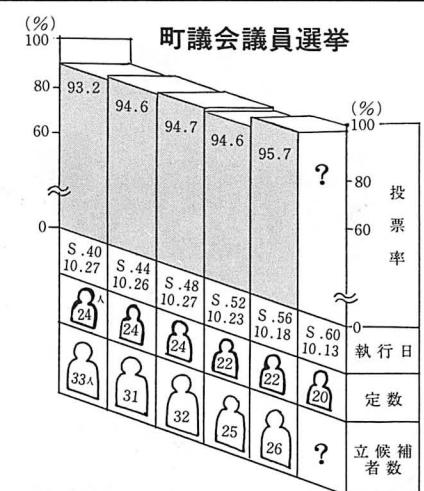
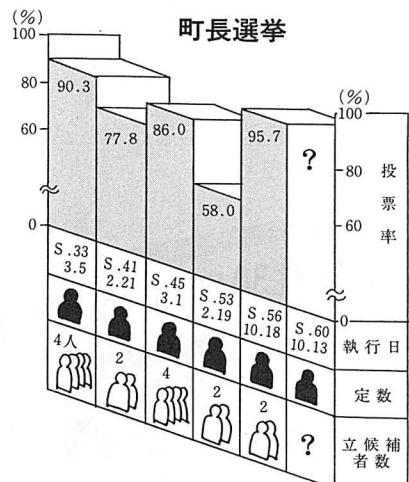
●投票期間……10月8日から12日
までの午前8時から午後5時
までです。土曜・祝日も投票でき
ます。

●投票場所……町選挙管理委員会
事務局（役場内・2階）で行いま
す。

●持参するもの……印鑑

●身体に重度の障害のある人

過去の選挙結果



町外での不在者投票

- 出稼ぎ先などの不在者投票
投票用紙請求書を町選挙管理委員会へ郵送しますと、投票用紙などが送られます。それを滞在地の選挙管理委員会へ提示の上、投票していただきます。

身体障害者手帳の交付を受けている人で、両下肢・体幹障害1級・2級の人、または、心臓・呼吸器障害1級・3級の人などは、次の手続きをしますと、不在者投票ができます。

“いざ”という時に備え

入善漁港で防災訓練

9月1日の「防災の日」を前に、町では8月30日午前9時から、芦崎の入善漁港を中心 に大掛かりな防災訓練を実施しました。

この日は、台風の接近で暴風雨となり、芦崎地区で高波による護岸堤決壊、家屋浸水、漁船の遭難事故、落雷による火災が起きたとの想定で訓練開始。町消防団、町消防本部、入善警察署、婦人会、地元の方たちなど約350人が出動して、避難、護岸応急、海難救助、火災防御などの訓練に真剣な表情で取り組んでいました。

給水



給水車からのバケツリレー

8月30日 9:00～11:30

開始

9:00

9:20

9:10

避難

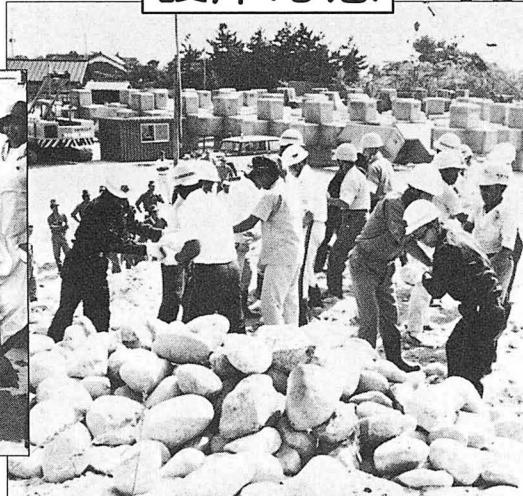
9:40

護岸応急

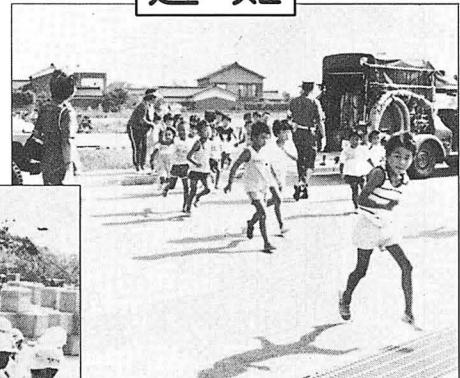
炊飯



婦人会のみなさんによる非常炊き出し



蛇かごに石を詰める消防団の人たち



漁業研修センターへ避難する保育園児

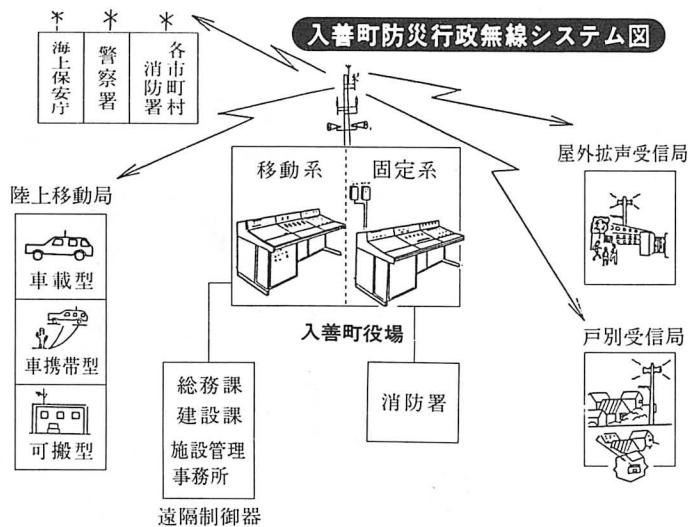
防災行政無線設置

昭和61年1月から

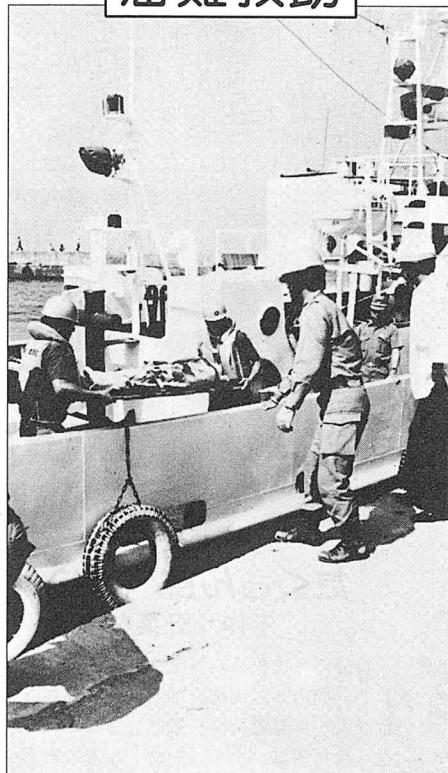
集中豪雨・地震・豪雪などの災害から生命や財産を守るために、より早く、的確な防災情報を住民に伝達することが最良の手段とされています。

町では今年度、事業費 7,300万円で、屋外拡声受信局、戸別受信局、移動局などの防災行政無線施設を設置し、防災情報の伝達、情報の収集に対応することにしています。

屋外無線拡声機は町内各所に15機、戸別受信機は消防団、地区区長会、小中学校、保育所などに70機を設置。この外、車に搭載する無線や、可搬型の無線もそろえ、「いざ」という時に役立つ防災施設を完備させます。



海難救助



9:50

10:10

終了

11:00

火災防御



消火器による初期消火訓練

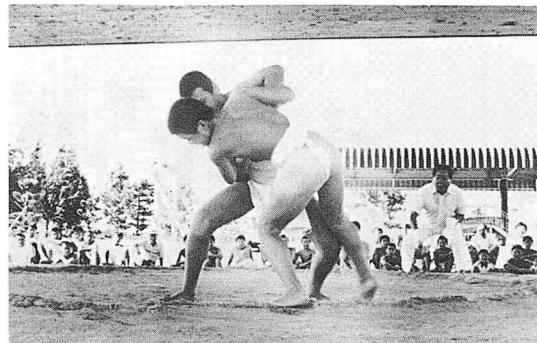
救護



奥村　　とく善町の印象は？
奥村　　とにかく家が立派ですね。
臣秀吉ゆかりの豊公園もあり、稚鮎や鯰など有名ですね。近江米の産地でもあります。

そとから見た にゅうぜん

入善13区にお住まいの奥村登志雄さん(41歳)は、5年前に滋賀県から転入。富山ヤンマー農機㈱に勤めており、「農業機械を通じて農業サービスに努めたい」と話します。



のこつた、のこつた 小中学校相撲大会

入善町小中学校相撲大会が、運動公園相撲場で9月12日午後から開かれました。

大会は団体戦と個人戦で争われ、熱の込もった相撲に歓声があがっていました。

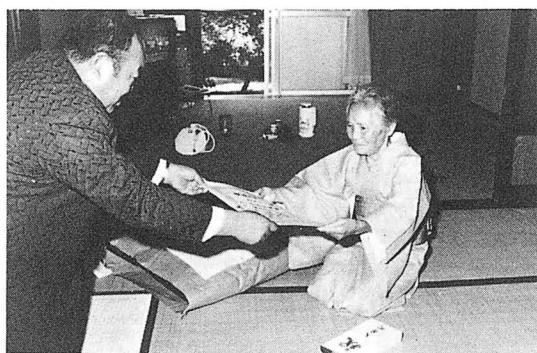
団体優勝…入善小学校、入善中学校 個人優勝…▶小学5年…五十里幸雄▶小学6年…横田智大▶中学1年…上田克男▶中学2年…笛原稔▶中学3年…谷貴幸



たくさん食べてね 手作り野菜を寄付

「自分たちで作った野菜をお年寄りに食べてもらおう」と、柵山5区の婦人部(会長・長島みよさん)の一行6人が舟見寿栄苑を慰問しました。

送られた西瓜、ネギ、トマトなどの野菜や果物は約200kgもの量。そばにいたお年寄りも目をぱちくりしながら、おいしそうな野菜に目をやっていました。



長生きしてください 米寿者慰問

9月5日、柚木町長らが米寿を迎えた39人に敬老の祝い品を贈りました。

祝い状や座布団を贈られた金沢ちいさん(下上野・88歳)は「ありがとうございます。うれしくて言葉にななりません」と感慨深げな表情。長生きの秘訣は、好き嫌いをせずに何でも食べ、体を動かすことではないでしょうかと話してくれました。

おくやみ	吉上	下飯	青木新	舟	舟	入	柵	東	目	上	柵	高	舟	田	入	東	上	下飯	一	入	入	君	入	入	中	住
	原野	野	保要珠希	西野	松岡敏均	新	見	見	島	膳	山	狐川	山	島	見	膳	狐	野	宿	膳	膳	膳	膳	膳	所	
	長男	長女	幸浩	幸浩	英昭	功	森	森	大	林	西	竹	杉	上	島	水	野	長田幹夫	松	秋	佐	山	形	室	森	稻村正行
	長女	長女	希	均	茂	孝	英	正	角	竹	原	一	雄	純	一	雅	由彦	前田幸雄	田	渡	克	和	常	新	良明	高龍男
	さや	さや	希	彦	彦	子	美	希	小	森	原	二	長	三	長	二	昇	元春敏	松	秋	和	祐	新	守	前	守真也
	達	達	希	彦	好	彦	希	介	大	竹	原	男	女	男	女	男	英	前田	田	渡	克	和	新	也	浩太郎	前
	峻	峻	希	彦	麻	好	彦	彦	小	竹	原	二	長	三	長	二	裕	翠忠	松	秋	和	洋	優	守	翔徹	守真也
	さ	さ	希	彦	良	良	希	彦	森	原	男	女	男	女	男	女	英	翠忠	田	渡	克	和	洋	守	也	前

かめら・とびつくす
カメラ・トピックス
かめら・とびつくす
かめら・とびつくす

おめでた





その12

県下で13位
持ち家比率

今回は、住宅全体に占める持ち家（その世帯が所有している住宅）の比率です。

本町は93.8%で、県下では13番目になっています。なお、住宅の1世帯当たりの部屋数は7.4室で県下では14番目。1人当たりの畳数は13.5畳で6番目となっています。

持ち家比率

市町村名	順位	持ち家比率 (昭和55年)
村	1	99.3%
村	2	98.1
村	3	98.0
村	4	97.1
村	5	96.9
村	6	95.8
町	7	95.0
町	8	94.9
町	9	94.2
町	9	94.2
町	12	94.1
町	13	93.8
町	14	93.5
町	15	93.3
町	15	93.3
町	17	92.9
町	18	92.6
町	19	92.4
町	20	92.0
町	21	91.8
町	22	91.5
町	23	91.4
町	24	91.3
町	25	91.2
町	26	90.8
町	27	90.7
町	28	89.5
町	29	87.9
町	30	85.2
町	30	85.2
町	32	85.1
市	33	85.1
市	34	84.3
市	34	81.7
市	35	74.0

- ・資料出所 総理府統計局「国勢調査報告」
- ・調査時点 昭和55年10月1日現在
- ・算出方法 持ち家数 × 100
住宅総数

持ち家率が全国で一番だといううございとですが、家の構えもしっかりとお金も掛けてありますね。また、雪は降るとは聞いていますが、確かに積雪の量はすごいです。冬は除雪に明けて、除雪も実感です。これは全国的にも誇れるんじゃないですか。農業機械の導入台数もトップレベルだと思います。

ただ、自分の思っていることをあまりはつきり言わない人が多いですね。

――行政に対する要望は?

奥村 公共施設も整備されてるし、公園都市を宣言しているだけあって公園もたくさんあります。しかし、利用している人は意外に少ないと思います。もつと効率的に使えるような施設を考えていくことが必要ではないでしょうか。

かめら・とびついす カメラ・トリックス かめら・とびついす



杉田雅明ちゃん

9月17日、町の住民登録人口が3万人となり、3万人目の登録者に色紙と記念品が送られました。

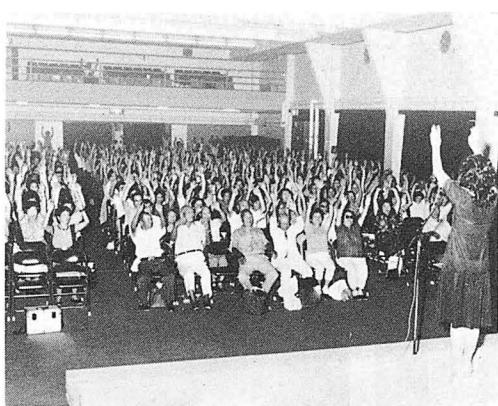
3万人目の町民は、入善11区の杉田公輝さん（30歳）と、まり子さん（23歳）夫婦の長男、雅明ちゃん。父親の公輝さんは「自分の子どもが、ちょうど3万人目だと聞かされて大変驚きました。思いやりがあり、できるだけ世の中に役立つ子に育って欲しいですね」と笑顔で話していました。

古黒部	舟	舟	舟	芦	笙	上	入	舟	入	高	入	入	福	入	舟	舟	若栗新
	見	見	見	崎	原	野	膳	見	見	膳	高	膳	膳	島	見	島	城崎繁松
（9月 15日受付 分まで）	寺西	谷田	坂	清田	島瀬	上田	板谷	島瀬	楠	林	竹内	幸次郎	松嶋亞喜子	上田	高村	上田	氏
	やよ	せき	豊次郎	乃満	はな	音作	よう	正一	作藏	すゑを	万里子	国広	杉原	清一	より	城崎繁松	新安部新策
82	84	83	89	78	81	87	83	66	84	93	74	34	28	43	76	74	年齢
	信				和	宗	庄	準	之助	正	喜	銀	澄	美智子	正	香代	世帶主
是					雄	信	一			治	作	人	子				

入善町健康づくり町民のつどい
が8月25日、福祉会館で盛大に開催されました。
コンピューターによる肥満予防の
アドバイス、国保優良家庭表彰、
体操指導者・竹腰美代子氏の「だ
れにでもできる健康管理」と題す
る特別講演がありました。

見直そう！自分の健康

健康づくり町民のつどい開く



▲竹腰美代子氏の指導による体操

▼小学生の部
金賞：松原志穂▼銀賞：中村陽
子▼佳作：道原佳宏、広田真弓、
野寺吉弘、川城真理子、池原照美、
富山清志

▼中学生の部
1朗
金賞：梅津邦彦▼銀賞：吉野慎

ポスター展入賞者

健康づくり作文 小学生の部で最優秀賞



竹内歩ちゃん

(入善11区・9歳)

といつていきました。
弟は、学校でも家でも
「おなかいたい。きょうごはんい
らん」とかいってたくさんのことします。

先生もお母さんもかぞくもとても
心配しています。それでこさず
たべることにきめました。ぜんぶ
たべては、「きょうはまるやね」

とうれしそうにききます。これで
心配もなくなりそです。
私はちょっと太りぎみなので、
たべすぎをしないことです。間食
もしないように、気をつけていま
す。自分のあたり分だけとり、あ
とはたべません。いつも心の中で
「はら八分目」を思い出し気をつ
けてたべています。

私の家のりんごのりんご

私の家では、夏バテをしないよ
うに一人一つずつ「けんこう目標」

をきめました。
やさしいをすぐのこすお父さんは、
やさしいをのこさずたべることにき
めました。

お父さんは、
「いやあ。ウアハハハ」

とわらっていましたが、やさしいを
ちゃんと食べ、
「きょうはまるだ」とようこんでいます。

おばあちゃんは、
「あつい、あつい、のどかわいた
んとだめやよ」といいます。わたしは弟とそつし
ょ、がんばってみよう、ときめ

ました。
おばあちゃんは、
「あつい、あつい、のどかわいた
んとだめやよ」といいます。わたしは弟とそつし
ょ、がんばってみよう、ときめ

ました。
おばあちゃんは、
「あゆちゃん、がんばつとるね」といわれたので、自分でよくが
んばつてると思います。

このように一人に一つずつ「け
んこう目標」をきめてからは、み
んなよくなつたと思います。まだ
夏バテをしていません。かぞくの
みんなも、ちゃんとまもるしそれ
にすききらいやのみすぎ、たべす
ぎをしなくなりました。

私は、ほんとうにけんこう目標
をつくってよかつたと思いました。
これからもけんこう目標をまもり、
けんこうにくらしていきたいです。

国保優良家庭
大角正次郎(青島)栄沢幸吉(吉原)
小林盛義(青木)井田権次郎(芦崎)
若島正命(福島)島尻めよ(下山)
梨木いと(舟見)野口カヲリ(横山)
坂東ヨシエ(田ノ又)稻村政吉(中沢)

▼最優秀賞：竹内歩▼優秀賞：谷
川亮、上田理絵、大野直樹、中林
拓也、立塚朋恵
△中学生の部
神子沢恵、伊野陽子、山崎恵
△最優秀賞：腰本高輝▼優秀賞：
大角正次郎(青島)栄沢幸吉(吉原)
小林盛義(青木)井田権次郎(芦崎)
若島正命(福島)島尻めよ(下山)
梨木いと(舟見)野口カヲリ(横山)
坂東ヨシエ(田ノ又)稻村政吉(中沢)

「いいなあ。いつもまるやもん」といいます。お母さんは、
「子どものころから、しっかりき
ちんと食べて体力をつくっておか
ちや」

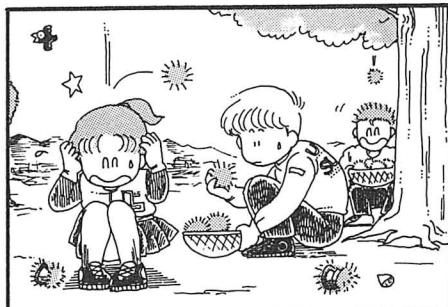
お母さんは、これといってあり
ませんが好ききらいをしないこと
にきめました。毎日まるになるの
で、私はお母さんに、「いいなあ。いつもまるやもん」といいます。お母さんは、
「子どものころから、しっかりき
ちんと食べて体力をつくっておか
ちや」

あおいだりすればいいと思いさつ
あつかつたら水やジュースをのま
ないであせをふいたり、うちわで
あおいだりすればいいと思いつ
そくおしゃえてあげました。おばあ
ちゃんは、「ありがとうございます。
ありがと。これからそうするつ

私たちの広場

「ついてくるだけじゃ
やっぱりダメ？」

イラスト
泉 裕子さん
(上野・19歳)



ご意見などを
お寄せください

この広場は――

- ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

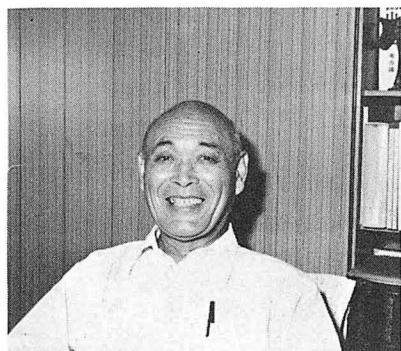
去年の4月から一年間、一度も医者にかかるなかつたということです。町から国保優良家庭として表彰を受けたのが栄沢さんです。

「表彰を受け、感謝しています。病気らしい病気はしたことがないですね。まさに健康そのものといふた張りのある顔。姿勢も良く、話し振りもとて77歳とは思えなくらいです。

これほど元気な体でいられる秘訣をたずねると「まず、精神的なものがあります。僧侶の資格を持つおり、信仰心が大きな心の支

国保優良家庭と
して表彰
この人

栄沢幸吉さん



富山県師範学校を卒業。教職歴38年。上原、鶴山、横山、飯野、入善小学校長を歴任。現在奥さんと2人暮らし。吉原・77歳。

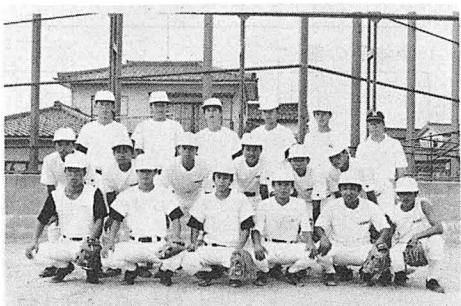
えになっています。規則正しい生活も送れますし……」

さらに食事面や体のことにも触れ「古くからの日本の自然食である米や野菜を取り、腹8分目を心がけています。梅干しなどアルカリ食品を取ることが大切ですね。また、胃や腸の働きを助けるため、よく物をかむこと。手や足を動かし、自律神経の働きを活発にすることも必要です」と明快な答えが返つてきました。

「病気になることは、日常生活が乱れているからにはならないと思います。親鸞上人の教えにもある通り、すべてのものは生かされており、感謝の気持ちを持って生活していく必要があると思います」と話してくれました。

スームアップ

入高野球部 初優勝
黒部市長杯争奪新川地区大会



▲秋の地区大会優勝を目指すメンバー

8月20日から行われた黒部市長杯争奪新川地区大会で、入善高校野球部は創部以来、初の優勝を飾りました。

1回戦の雄山高校を4対0、2回戦の魚津工業高校を5対2で下し、準決勝の新川高校戦では苦戦したものの2対0で完封勝ち。決勝では乱打戦の末、桜井高校を7対4で破り、念願の初優勝。

浦田監督は「今年の新チームは、1年生のレベルが高いので、勝ち進んでいたのだと思います。ピッチャーも力を付けてきましたので」と話します。主将の菊地君は「走塁をもう少し練習して、秋の新川地区大会でも優勝したいです」と力強い話し振りでした。



66歳で自動車免許取得

何と66歳で自動車免許を取得したのが中田さんです。5月11日に入善自動車学校に入校し、6月29日には卒業。同校でも、66歳になつてから自動車の免許を取つた人は今までいないそうです。

「運転免許センターの掲示板で、合格したことが分かったとき、思わずガッツポーズを取りました。周りの人たちも笑つていましたよ。

合格した後、免許試験は一回で合格。合格した後、免許を受け取ると、免許センターの警察官も疑問に思つたのか、私の年齢を聞いていました。年は取つても努力すれば実現するんですね。制限速度を守り、安全運転に努めているんです。もう3回は免許更新をしたいと思つています」と明るい表情で語ってくれました。

入善町の

No. 1

中田文造さん

(柳原・66歳)

(10)

3~4回は学科試験を受けなければならぬと覚悟していたので、うれしさも格別です」と笑いながら話します。

「稻刈りのときに糞米を車で運びたかっだし、2人の孫を保育所へ送り迎えたかっただんです」というのが免許取得の理由。

「初めてハンドルを握ったときは、何を目標にして走れば良いのか分かりませんでした。車体感覚をつかむのに一苦労も二苦労もしました。仮免許の実技試験では、坂道発進のときに、ローで発進しなければいけないのに、サードで発進しエントした失敗もありま

す」普通の人よりは15時間ほどよくに実技講習を受けたということですが、仮免許、本試験とともに筆記試験は一回で合格。

「合格したとき、免許を受け取ると、免許センターの警察官も疑問に思つたのか、私の年齢を聞いていました。年は取つても努力すれば実現するんですね。制限速度を守り、安全運転に努めているんです。もう3回は免許更新をしたいと思つています」と明るい表情で語ってくれました。

8月24・25日の両日、一日里親になつた大沼マツエさんの感想文を紹介します。

大沼さん宅には、富山愛育園の吉田理香ちゃん（小学5年生）と敦々くん（小学3年生）の姉弟が宿泊しました。

一日里親を希望して

大沼マツエさん
(青木・68歳)

お盆が過ぎ、8月20日ごろまで持ち合わせの布で小物やら袋物等を作り、「どんな子どもだろうか」とかわいい子だろうか。これを上げると喜んでくれるだろうか」と、それは待遠しいような心配なようない、言い知れない日々でした。

当日、里親12名の待つ室へ24名の子どもたちが入つてきました。その姿を見たとき、一瞬目頭が熱くなり、家の子になるのはどの子だろうと目を見張りました。

「少し人見知りしますが、すぐ慣れるでしょう」と先生からアドバイスをいただき、何か責任を感じて二日間の無事を祈る思いでした。

帰り道に買物をしながら、「夕飯は何を食べる?」「何でもいい」「お魚とお肉どっちが好き?」「肉が好き」。久し振りに肉や色々な物を買ひ「さて、肉はどのよう料理して食べさせよつか?」

翌日、海水浴に行き、帰りに食事をしながら「もう時間が無いから早くしないとバスに遅れて、入善の子どもになるかもよ。入善の子になる?」「うん、僕いいよ。入善の子になつても」三年生の敦

之君が言う。姉の理香ちゃん透かさず「入善の子になるとお母さん泣くわよ」この言葉に私はハッとした。「お母さんいるのね」これだけ言うのが精一杯。(家庭環境は聞かないようとの注意があるから)

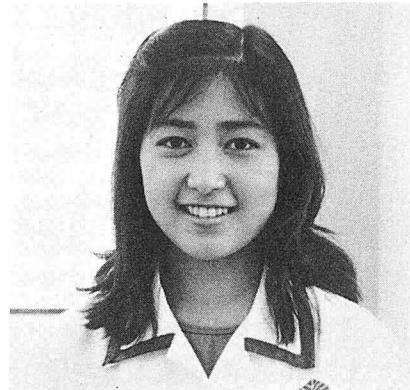
「どうして、なぜ……」どんな理由にしろこんなにかわいい子どもを手放すと言うことは、何とかわいそうな淋しいことでしょう。しかし、そうせざるを得なかつたお母さんもどんなに悲しくつらい思いをしていらっしゃるだろう。

そう思うとき、私は十分でなくとも親子一緒に暮らし、それぞれ自分への希望に向かつて羽ばたいて行く親子は、何と幸福なんだろうか……。他人事はよく見え、自分だけどうして……と人生観の偏見。これは私だけでしょうか。今回短時間でしたが、一日里親の希望がかなえられて私たちの幸福を感じ、ささやかでも恵まれない子どもたちのために喜んでもらえただろうかと、つくづく痛感されられました。

三日ほどして、子どもからの手紙には「二人ともとても楽しかった。もう一日泊りたかった。また、行きたい、ありがとう」とたどたどしい文章で書いてあり、思わず涙ぐみ機会があればぜひ訪ねてあげたいと思います。

今月の さわやかさん

No.22



五十里 博美さん

スギノマシン勤務
(横山4区・21歳)

入善七夕祭りで、6代目のミス織姫に選ばれました。保育所から高校まで一緒だった同級生から、出場を勧められたのがきっかけでした。せっかく選ばれたのだから、町の役に立ちたいし、町のPRも積極的にしていくといきたいですね。景品の「ハワイ旅行」は両親にプレゼントしたんですよ。

入善高校から金沢星稜女子短期大学の経営実務科に進み、去年の4月に会社へ入りました。電話での一般機械の注文、請求書、納品書の取り扱いが主な仕事です。ワープロで文書作成もしているんですが、将来のOA機器普及を考え、もっと勉強して使いこなせるようになりたいと思っています。

スキーリーとテニスをしているんですが、テニスは会社が終わってから毎日1時間も練習するくらい熱を入れています。そのため、年中黒いのが悩みのタネなんです。理想の男性は、なんと言ってもスキーリーとテニスができること。包容力がある人がいいですね。

▼4人1組となつてのチームワーク、試合の駆け引きなどは、人間本来の闘争心を駆り立てる、年一回の運動会で青春のエネルギーを発散させる場にもなつていていたはず。▼かつて、運動会の花形種目であった騎馬戦も、今の生徒たちに言わせると「サイ」のでしょうか。

「キラリ 知性 秋の一冊」
今年も秋の国民的行事である読書週間が、文化の日を中心として10月27日から11月9日まで開かれます。

読書週間は、国民ひとりひとりの、読書への関心と読書生活への反省の契機になればと、実施され

てきたものです。これを機会に、

町民のみなさんも、もっと本を読

んでみませんか。

図書館では、ひとり三冊、二週

間まで、無料で本をお貸ししてい

ます。ぜひご来館ください。

知つていますが
読書週間

あなたと
図書館

この二冊の外に、戦争をテーマとした本がたくさん出版されました。終戦から40年を経て、戦争を知らない世代が大半を占めるようになります。戦争の恐さも風化されつあります。

これらの本で、今一度、戦争と

平和について考えてみてください。

それから、戦争と

平和について考えてみてください。

それから、戦争と